南会津地域感染症通信 8月号

調査対象期間:2018年第29週~第33週(7/16~8/19)

平成30年8月 福島県南会津保健所 電話0241-63-0306



お盆も終わり、朝晩の涼しさを感じるようになりましたが、いかがお過ごしでしょうか?日中はまだまだ暑い日もありますので、体調に気をつけて元気に過ごしましょう。

く感染症流行状況〉 ※南会津地域の指定医療機関(2か所)からの報告をもとに作成しています。

「他外に上ing I INVO ATIOAFIOAGIA (ZOI)」 A SOTE COCICIT ACC (VICE)						
	29週	30週	31週	32週	33週	県内の状況
ヘルパンギーナ	0	0	1(<mark>小流行</mark>)	1(<mark>小流行</mark>)	2(<mark>小流行</mark>)	管内を除く県内全域で <mark>流行</mark> 、管内は <mark>小流行</mark>
RS ウイルス感染症	0	Ο	0	0	0	管内を除く県内全域で <mark>流行</mark>
感染性胃腸炎	0	Ο	0	2	0	流行・小流行地域なし
手足口病	0	0	0	0	0	流行・小流行地域なし
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	0	0	1	管内を除く県内全域で <mark>小流行</mark>
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	一部地域で <mark>小流行</mark> または <mark>流行</mark>

※数字の後ろの()内は南会津管内の流行状況です

ヘルパンギーナについて

南会津管内で3週続けてヘルパンギーナの報告がありました。ヘルパンギーナは子どもに多くみられ、夏に流行する急性ウイルス性咽頭炎です。主な症状は、高熱と口の中の発疹で、夏かぜの代表的疾患です。

<u>手洗いをしっかり行い</u>、感染の拡大を防ぎましょう。また突然の発熱や口腔内の発疹がみられた際は、早めに医療機関を 受診しましょう。

<今月のトピックス> RSウイルス感染症

県内全域で流行中!RSウイルス感染症とは・・・

RS ウイルスの感染による呼吸器系の感染症で非常に感染力が強く、何度も感染を繰り返します。風邪に似た症状で多くの場合は軽症で済むため、RS ウイルス感染症と気付かず、感染が広がりやすいのが特徴です。重症化してしまうと、肺炎などになる恐れもあります。

南会津管内における患者さんの報告は今のところまだありませんが、乳幼児や高齢者は重症化しやすいため、感染予防に 努めましょう。

【原因】RSウイルス 【潜伏期間】2日~8日

【感染経路】咳やくしゃみなどによる飛沫感染、感染している人との濃厚接触による直接感染

ウイルスが付着した手指などを介しての間接感染

【症状】発熱、鼻水や咳

- ✔ ゼーゼー、ヒューヒューという音で呼吸が苦しそう
- ✓ 就寝中、咳で何回も起きる
- ✔ 熱が下がっても咳や鼻水などの症状が改善されない

※以上のような事がみられたら速やかに受診しましょう

【予防方法】手洗い・うがい、マスク着用などの咳エチケット

